

選挙の仕組みや大切さを学ぶ

明るい選挙啓発授業 5月2日



投票用紙の交付から投票までを体験する児童

大川目小学校で選挙啓発授業が行われ、6年生11人が選挙の仕組みや投票の流れを学びました。後半では仮の候補者を立てた模擬投票を体験。下館朋晃さんは「公約が実施できるか見極めることが大切だと分かりました。選挙につなげていきたいです」と表情を引き締めました。



梅沢 政隆
リポーター



大久保勝男
リポーター



大石 純夫
リポーター

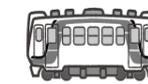
山根の魅力を味わうイベント

新山根温泉べっぴんの湯「ゆ祭り」 5月10日



サイクリングを楽しむ来場者

べっぴんの湯でゆ祭りが初開催されました。軍配もちや田楽豆腐などの販売のほか、山根の自然を堪能するサイクリング体験やフォトコンテストを開催。サイクリングを体験した古屋敷博行さんは「自然の音や川の透明度などがより感じられて最高でした」と語りました。



まちのわだい

春の風物詩が同時開催

久慈春まつり・やませ土風館感謝祭 4月27日



1/オープニングを盛り上げた久慈保育園の園児によるダンスステージ 2/屋台が並び、にぎわいをみせた市日通り 3/キッズ上棟体験で笑顔の子ども 4/ステージを飛び出し観客を楽しませたインポッシブル

久慈春まつりとやませ土風館の感謝祭が市中心部で同時開催され、大勢の来場者でにぎわいました。恒例の景品付きもちまきでスタート。ステージでは、ダンスクラブや吹奏楽部が、華やかなダンスや演奏でイベントを彩りました。市日通りや歴通路広場にはグルメ屋台が出店。お笑いステージでは、人気コンビのアンダーエイジとインポッシブルの2組が登場。観客を巻き込んだステージに、会場は笑顔に包まれました。

お笑いステージを楽しんだ、久慈湊小学校2年の末永愛乃さんと泉久保咲彩さんは「インポッシブルが赤ちゃんになってみんなが逃げたところがすごくおもしろかったです」と満面の笑みを浮かべました。

久慈ならではの体験

教育旅行受け入れ 4月21日～



歓声を上げながら内間木の渓流を上る生徒

教育旅行の受け入れが始まり、市外から訪れた生徒が久慈の自然や産業を体験しました。シャワークライミングを体験した、仙台市立広瀬中学校2年の松田周さんは「普段体験できない空気のおいしさや水の冷たさを身をもって感じ、全てが楽しかったです」と目を輝かせました。

子どもや女性のため支援金を贈呈

国際ソロプチミスト久慈クラブ賞表彰・支援金贈呈 4月23日



国際ソロプチミスト久慈の寺下和江会長（左から2人目）と表彰・寄付を受けた皆さん

国際ソロプチミスト久慈が、子ども食堂や児童図書 の充実、夢に向かって挑戦する女性を支援するため支援金の贈呈式を行いました。児童発達支援の仕事を携わる蛸澤彩衣さんは「より専門的な立場で療育に関われるよう努力していきます」と決意を新たにしました。

若牛たちが躍動

平庭闘牛大会わかば場所 5月11日



初々しくも迫力のある取り組みを披露した若牛たち

闘牛シーズンの訪れを告げる、わかば場所が開催され500人が来場。迫力のある取り組みに大きな拍手が送られました。一戸町から訪れた瀧澤優香さんは「勢子の掛け声や牛の迫力など来場しないと分からない雰囲気は体感できて、とても楽しかったです」と笑顔を見せました。

練習の成果を発揮

市政施行20周年記念大会第20回市長杯争奪柔道大会 4月27日



小学生5、6年の部決勝で組み合う青松さん（右）

三船十段記念館で開催された大会に小学生から高校生まで160人を超える選手が参加し、熱戦を繰り広げました。小学生5・6学年の部で優勝し、喜びの涙を流した青松泰市さんは「得意の払い腰で攻めて、6年生にも勝つことができました」と満面の笑みを浮かべました。

ソフトボールで仲間づくり

第41回早朝ソフトボールリーグ戦開幕 5月11日



開幕試合の久慈シニア対大川目体協

市ソフトボール協会主催のリーグ戦が長内中学校で開幕しました。6チームによる熱戦が7月まで繰り広げられます。大会への出場もあり、男女幅広い年代の選手が、日曜の朝に和気あいあいとソフトボールを楽しんでいます。参加者募集中です！**図書局（坂下）090-2276-4566**

懐かしい歌や平和の歌を歌う！

第2回うたごえ喫茶 in サンエール 5月8日



平和を祈る歌「ねがい」と「大きな橋」も演奏

精力的に市内施設で慰問活動している久慈うた声サークルが、長内市民センターで歌声喫茶を開催し35人が参加しました。ピアノやギター伴奏で、童謡や歌謡曲など30曲を歌唱。参加者からは「久しぶりに歌うことができ楽しかった」との感想があり、好評でした。（大石）

最後の体育祭にむけ大勢参加

夏井中学校グラウンドの環境整備 5月6日



参加者たちは、声を掛け合いながら朝一番の心地よい汗をかきました

今年度末の統合のため、最後の体育祭を控えた夏井中学校でグラウンドの環境整備を行いました。生徒や教員、呼びかけで集まった保護者や地域住民など約70人が参加。早朝から石拾いや草取りなどの作業を協力して行い、満足のいく清々しいグラウンドとなりました。（梅沢）

蒼天に笑顔あふれる巽市

巽山公園巽市 5月5日



認定こども園かわぬきが企画した、センサリープレイ（色水遊び）を楽しむ子どもたち

飲食や雑貨などの販売、古着をリメイクした鯉のぼりや地面に絵を描くワークショップが企画され、多くの人で賑わいました。センサリープレイを体験した久慈慈巴さんは「色を混ぜて新しいカラフルな色を作るのが楽しかった。来年もまた来たいです」と目を輝かせました。